

木更津工業高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	建設材料学
科目基礎情報				
科目番号	c0140	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科	対象学年	2	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	土木施工 (実教出版, 文部科学省検定教科書 工業366), 配布資料			
担当教員	青木 優介			

### 到達目標

- ・材料の基本的性質を他者に説明できる。
- ・金属材料（鋼材）の種類や性質を他者に説明できる。
- ・コンクリート用材料の種類や性質を他者に説明できる。
- ・フレッシュコンクリートおよび硬化コンクリートの性質を他者に説明できる。
- ・コンクリートの施工の概要を他者に説明できる。

### ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
材料の基本的性質	ある程度の知識のある人に対して説明できる。	自分自身で理解できている。	自分自身で理解できていない。
金属材料（鋼材）の種類と性質	ある程度の知識のある人に対して説明できる。	自分自身で理解できている。	自分自身で理解できていない。
コンクリート用材料の種類と性質	ある程度の知識のある人に対して説明できる。	自分自身で理解できている。	自分自身で理解できていない。
コンクリートの種類と性質	ある程度の知識のある人に対して説明できる。	自分自身で理解できている。	自分自身で理解できていない。
コンクリートの施工の概要	ある程度の知識のある人に対して説明できる。	自分自身で理解できている。	自分自身で理解できていない。

### 学科の到達目標項目との関係

#### 準学士課程 2(2)

### 教育方法等

概要	材料の基本的性質にはじまり、代表的な建設材料である「鋼材」と「コンクリート」について基本的な事項を学ぶ。コンクリートについては、その施工についても学ぶ。
授業の進め方・方法	状況によって、対面授業もしくは遠隔授業で行われる。 教員がプリントを配布する。おもにそれに書き込んでいく形で授業を進める。（最初の授業を受けてから、ノートを準備するかを決めることを勧める） 質問については、隨時受け付ける。
注意点	電卓を毎時間準備すること。

### 授業の属性・履修上の区分

<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業
-------------------------------------	---------------------------------	--	---

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1週	ガイダンス	本科目の目標や進め方、評価方法を学ぶ。
	2週	土木構造物とその材料	土木構造物とそれらに使われている材料を学ぶ。(MCC)
	3週	材料の基本的性質	材料の基本的性質について学ぶ。(MCC)
	4週	金属材料（鋼材）の種類と性質①	鋼材の性質について学ぶ。(MCC)
	5週	金属材料（鋼材）の種類と性質②	鋼材の製造と種類について学ぶ。(MCC)
	6週	コンクリート用材料①	コンクリート、モルタル、セメントベーストの分類 コンクリート用材料の種類について学ぶ。(MCC)
	7週	コンクリート用材料②	セメントの種類と性質について学ぶ。(MCC)
	8週	中間試験	中間試験を行う
	9週	中間試験の解答 コンクリート用材料③	中間試験の解答を行う 骨材の分類と生産について学ぶ。(MCC)
	10週	コンクリート材料④	骨材の性質について学ぶ。(MCC)
2ndQ	11週	コンクリート用材料⑤	混和材料の種類と性質について学ぶ。(MCC)
	12週	フレッシュコンクリートの施工と性質	フレッシュコンクリートの施工と性質について学ぶ。(MCC)
	13週	硬化コンクリートの力学的性質	硬化コンクリートの力学的性質を学ぶ。(MCC)
	14週	硬化コンクリートの耐久性	硬化コンクリートの耐久性を学ぶ。(MCC)
	15週	定期試験の解答 授業のまとめを行う	定期試験の解答を行う 授業のまとめを行う
	16週	予備日	予備日

### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0